

森のたより



2026年1月発行
発行者：流山市立森の図書館
指定管理者：株式会社すばる
住所：流山市東深井 991
電話：04-7152-3200



あけましておめでとうございます



本年も森の図書館をよろしくお願いたします。

うまどし

2026 年は午年です

午年は、馬の躍動感、力強さ、前進の象徴とされ、

出世運や商売繁盛など縁起が良い年とされています。

今年は丙午(ひのえうま)という十干(じっかん)の「丙(ひのえ)」と、十二支の「午(うま)」が組み合わさった 60 年に一度巡ってくる干支で、非常に縁起の良い年です。丙午の由来は、江戸時代の人気作家である井原西鶴が描いた「八百屋お七」です。

八百屋の娘・お七が火事の最中に会った寺の小僧・吉三郎を忘れることができず、再会したい一心で自分の家に火をつけ、火あぶりの刑に処せられました…といった悲しい物語が由来となっています。

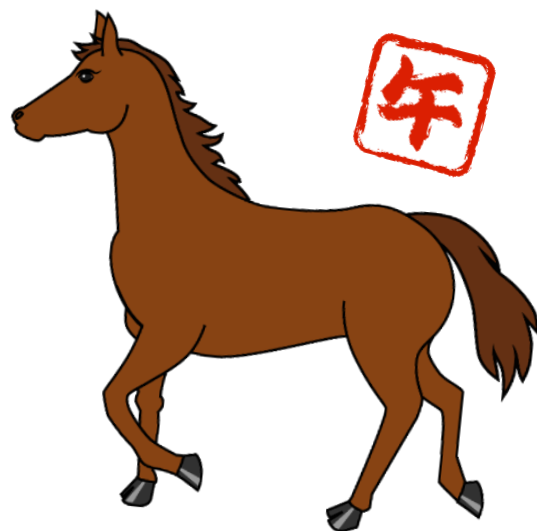
【午年の豆知識！】

午は十二支の真ん中です。

漢字の「午」は「分ける」を意味します。

時刻ではお昼の 12 時を指します。そのため、「午」の「前」を午前、「午」の「後」を午後と呼びます。

方角では南を指します。



馬の本

森の図書館に所蔵されている馬に関する本を紹介します。ぜひこの機会に読んでみてはいかがでしょうか。

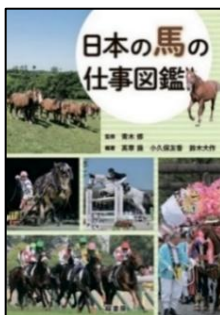


『ウマと話すための 7 つのひみつ』

文・絵：河田 棧

偕成社 請求記号：E/カワ

ウマと話ることができたら？「動物と話してみたい」という子どもたちの願いにこたえる「馬語」の入門書。



『日本の馬の仕事図鑑』

監修：青木 修

編著：高草 操、小久保 友香、鈴木 大作

緑書房 請求記号：645.2

日本国内で働く馬たちに焦点を当て、その仕事内容や馬たちの働きぶりを、写真と共に紹介。馬に関する基礎知識も。